

12/21

大沢内で餅つき祭を開催



町が進める兼任集落支援員事業を活用して、大沢内地区兼任集落支援員と地区住民らが大沢内餅つき祭を開き、大人から子どもまで世代を問わず触れ合いました。

大沢内集会所に集まった参加者たちは地元産のもち米を使って餅をついたあと、あんこやきな粉など思い思いの味を楽しみました。

出来上がった餅のうち、お供え餅は、地区の神社に後日奉納されたとのことです。

12/23

中泊町地球温暖化対策実行計画 答申

中泊町地球温暖化対策実行計画の改定にあたり、令和7年9月22日に中泊町再エネ推進区域検討委員会(中田俊彦委員長)に諮問を行いました。

委員会では全3回の会議を開催するなかで審議を行い、このたび審議の結果が取りまとめられ、委員会の三上晃瑠副委員長から中泊町長に答申書が手渡されました。

この答申を基に中泊町地球温暖化対策実行計画を令和8年1月ごろまでに改定予定です。



12/26

小泊診療所でのオンライン診療を公開



小泊診療所では令和7年12月12日から、県立中央病院の医師が画面上で患者を診察することができるオンライン診療の取り組みをスタートさせました。

オンライン診療は県の取り組みのひとつで、県内の病院6か所、診療所15か所の中で県立中央病院とつながるのは小泊診療所が初めてになります。

この日は診療のようすが報道機関に公開され、画面越しでもスムーズに診療が行えることを確認したほか、処方箋の発行や紹介状も書けることなどを説明しました。オンライン診療は当面の間、小泊診療所で第2、第4金曜日の午前に行われます。

1/1

今年も元気に駆け抜けた！元旦マラソン

雪にも負けない中泊町民の新年の風物詩、元旦マラソンが今年も行われました。

会場にはおよそ50人が集まり、ランナーたちが中泊町体育センターから津軽中里駅までの区間往復2kmを走りました。

この日は朝から雪が降り続く悪天候でしたが、開始時刻にはいったん収まり、自分のペースで全員無事に完走しました。



1/18

新たな年を笑顔で迎える

新春フェスタを開催



かどまり新春フェスタが総合文化センター「パルナス」、津軽中里駅「駅ナカにぎわい空間」、中泊町特産物直売所ピュアの3会場で同日開催されました。

パルナスでは各種団体の発表のほか、宮越家の記念講演や健康体操、本イベントでは初となるソリッソ中泊吹奏楽団の演奏などが行われました。

最後は総合司会を務めるアドバルーンのお二人が漫才を披露し、新年を笑いで飾りました。



津軽中里駅「駅ナカにぎわい空間」では歌や読み聞かせなどジャンルを問わず発表できる「駅ナカステージ」や豆つかみゲームや積み上げゲームなど、盛りだくさんの内容でした。

最後は恒例の福まきで邪払い、今年1年の幸福と早い春の訪れを願いました。



中泊町特産物直売所ピュアでは『あなたが選ぶつけものグランプリ』と、新たに『中泊町産の食材を使ったわが家の味自慢コンテスト』が開催され、つけものは逢坂厚子さんの「にしん漬」、味自慢は菊池晃扶さんの「鰯昆布メ燻製」がグランプリに輝きました。

